

2026 年 8 月 2 日

盆・竹灯籠まつりを見て

林 但

夏休み期間中はラジオ体操を行っている会場でもある、東漸寺で表記は行われました。横須賀市、三浦市の 6 寺院が、7 月から 8 月の数日間、各寺院で竹灯籠を 300～500 個程度境内に飾り、夜間はライトアップをされていました。不断寺、福泉寺は開催済みで、ここ東漸寺は第三弾で 8 月 1 日と 2 日に行われ、1 日の午後 7 時過ぎに伺いました。キッチンカーや屋台、伴いテント・椅子テーブルもおかれ多くの家族連れの方でにぎわっていました。この会場の主催は東漸寺、協力は MONKS 三浦半島・武山観光協会です。この後、浄楽寺、圓福寺、満昌寺で行われます。

観光協会の方に伺えば若手僧侶が中心となり、竹灯籠を竹の伐採から手作業で製作し、寺院の檀家や地域住民と共作で竹灯籠を製作されたとのこと。境内にて盆踊り(華の会)や本堂にてリフレッシュ空間、東漸寺会館一階では、物販・ワークショップとミニ縁日と七夕飾り、手紙参り、子供向けスタンプラリーが行なわれていた。

東漸寺

寺は三浦一族の中興の祖、三浦義明の五男義秀が出家して開基した浄土宗のお寺です。本堂正面は本尊阿弥陀如来、右側には源頼朝の祈願成就で発願した「日金地蔵」が祀られています。

